

10/23・24 ご取材のお願い

## News Letter

2019年10月9日

報道関係各位

 一般社団法人日本能率協会  
産業振興センター

**“From Farm to Dish.” 北海道を代表する「農業」「食」「観光」をテーマにした展示会**
**『北海道アグリ・フードプロジェクト  
イベント&カンファレンス 2019』**
**『観光・ホテル・外食産業展 HOKKAIDO 2019』**
**注目の2大テーマは“環境対策”と“人手不足対策”**
**—10月23日(水)・24日(木)、アクセスサッポロで開催—**

一般社団法人 日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2019年10月23日（水）～24日（木）の2日間、アクセスサッポロ（札幌市白石区）で、“食のバリューチェーン”に関わる全ての製品・サービスが集う専門展示会「北海道アグリ・フードプロジェクト イベント&カンファレンス 2019」と、北海道で唯一の旅行、宿泊、飲食業関係者を対象とした専門展示会「観光・ホテル・外食産業展 HOKKAIDO 2019」を同時開催します。

“From Farm to Dish.”をキーワードとし、大地から採れた食材がバリューチェーンの各工程を経て、飲食店のお皿の上に載るまでに関わるひと、製品、サービスが一同に会します。活発な商談を行うことでこれらの業界や個々の企業、北海道経済が更に発展していくことを目指し、開催します。商談や即売、デモ体験を目的とした展示ゾーンには、2展合計で国内外から**139社、201ブース**が出展し、約**10,000人**の来場予定者数を見込んでいます。

また、主催者が企画するセミナーや出展者が製品PRを行うセミナー、業界団体主催のカンファレンスやシンポジウムなど、2日間で合計**20本**近くのセッションもご用意しています。

農業とサービス産業が抱える深刻な課題に対し、解決策を見出すべく、注目される「**環境対策**」と「**人手不足対策**」の出展企業とセミナーを紹介します（詳細は次ページ以降をご覧ください）。

会期前日の10月22日（火・祝日）には学生や一般参加者を対象に、親子で学ぶ食育や農育、職業体験、災害対策意識の醸成などの参加企画をそろえた「北海道アグリ・フードプロジェクトーPre Event 10.22ー」も実施します。

つきましては、本展のご取材をたまわりますよう、ご検討の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 【本イベントに関するお客様からのお問い合わせ先】

北海道アグリ・フードプロジェクト／観光・ホテル・外食産業展 事務局（担当：田中）  
一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内 TEL: 03-3434-3453  
※会期中（10/22～24）は事務局室（011-861-3210）へおかけください。

## 【ご取材に関するお問い合わせ先】

一般社団法人 日本能率協会 経営企画センター 広報室 担当：川村  
〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22 TEL: 03-3434-8620・090-6038-4599 Mail: [jmapr@jma.or.jp](mailto:jmapr@jma.or.jp)

【取材のご案内】詳細は公式HPの「報道関係者の皆様へ」をご覧ください。

## ◆注目の出展者（一部抜粋）

今年の注目は「環境対策」と「人手不足対策」。ここ数年、異常気象の影響とも言える様々な被害が日本全国で報告されています。北海道にとって自然は大きな資源でもあり、また環境変化に敏感な地域でもあります。被害を最小化し、自然と共生した農業や食産業を続けるために、私たちは積極的に環境対策に取り組まなければなりません。

また、担い手不足が深刻な農業ではいち早くスマート化が進み、いよいよ実装段階となってきましたが、「人手不足」はホスピタリティ産業でも大きな課題となっています。特に北海道でも右肩上がりのインバウンド特需の恩恵を受ける観光産業や宿泊・飲食業界ですが、受け皿となる施設の従事者やサービス提供者が不足しており、せっかくのビジネス拡大の契機を逃している可能性があります。そのため、サービス業界においても無人化・省人化技術に大きな期待と注目が集まっています。

今回出展する 139 社の企業の中から、「環境対策」に関わる注目の企業を 3 社、「人手不足対策」を扱う製品・サービスの企業を 4 社ピックアップしてご紹介します。会期取材の際には是非ブースへお立ち寄りください。

### テーマ：「環境対策」



#### 過去最大級の大型台風が襲来。 北海道でも深刻な被害。

主催者展示「パイプハウスの強靱化」(ブース：生-31)では、強風、豪雨、豪雪による農作物被害を最小限に抑える資材を展示。現在使用中のハウスにちょっとした工夫を加えるだけで甚大な被害を防ぎ、皆様の大切な財産を守ることができます。  
企画協力：佐藤産業(ブース：生-32)



#### 北海道では年間 40 億円以上の被害。 自然や生物との共生はハードから。

エイカー (ブース：営-07)は、鳥獣害防除対策装置として、独自開発した特殊波動方式を採用した一般家庭でも使え、ネット通販で人気の小型防除装置をはじめ、特殊環境下においても使用可能な特注仕様の導入サンプルを出展します。



#### 故郷である地球を救うためにビジネスを営む。 世界的に有名なブランドのワークウェア。

パタゴニア (ブース：生-59)は、一次産業を中心とした肉体労働者のためのコレクションを本年 8 月から日本で展開開始。環境配慮型の素材「ヘンプ」で作られるワークウェアは厳しい環境でも快適に機能し、丈夫で長持ち。若手農業者に人気！

## テーマ：「人手不足対策」



**予約からチェックアウトまでオールインワン。  
導入件数は 10,500 件以上(6 月現在)。**

エアホスト(ブース：ホ-42)は、ホテル・旅館・民泊などの宿泊施設向けに“無人・省人化”にフォーカスした IT 管理ツール『AirHost PMS / Check-in / Web Engine』を展示・デモンストレーションします。当システム導入で無人運営しているホテルの実績も増加中です。

※10/23(水)14:00～ 出展者セミナーも開催



**無人・省人ホテル運営、店舗運営をサポート。  
店頭を豊かにするサービス**

RemoteLOCK/構造計画研究所(ブース：ホ-31)は、ホテル・旅館・民泊・店舗・オフィス等あらゆる施設の無人化・省人化運営をサポートできるスマートロック(電子錠)・入退室管理システムを紹介。人件費削減を実現したい施設オーナー必見のシステムです。

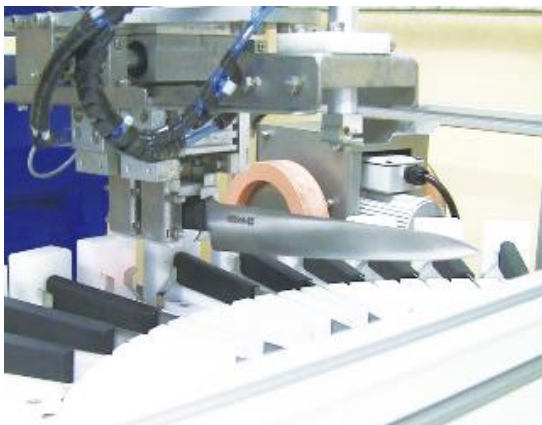
※10/23(水)11:00～ 出展者セミナーも開催



**札幌市内の人気店シェフらを招き調理実演。  
「tanico」の様々な「TUNAGU」。**

タニコー(ブース：外-35)は、高機能かつ省力化を実現できる厨房設備を紹介。今回北海道初上陸の、りんごをモチーフとした約 3 坪のコンパクト厨房アプフェルは、ここでしか見られません。人と人を、職人の想いを、技術を未来に、「TUNAGU」をコンセプトに展示します。

※10/23(水)13:00～ 出展者セミナーも開催



**高齢化や後継者不足で包丁研磨職人が激減。  
これからはプロの技術もロボットにお任せ。**

ニッコー(ブース：品-17)は、自動で包丁を研磨できる「多品種包丁研磨ロボット とぎロボ」を紹介。昨今、畜肉、農産加工で使用する包丁研磨の職人が激減し、従業員が毎日作業後に残業して研磨をしている状況です。「とぎロボ」は、包丁の消耗も少なく、一定の仕上がりになる、職人顔負けの優れた次世代技術です。



◆注目の主催者セミナー（一部抜粋） ※敬称略



【10月23日(水) 10:00～11:00】

ビジネスを手段として環境問題の解決を目指すミッションとは？  
「死んだ地球からは、ビジネスは生まれない。」  
～パタゴニアの環境再生型農業への取り組み～  
パタゴニア日本支社 環境・社会部門 シニアディレクター 佐藤 潤一

【10月24日(木) 11:30～12:30】

2021 年食品衛生の国際化HACCPの法制化を前に。  
「経営改善・HACCP制度化対策と  
ホテル・外食産業の省人化厨房改革！」  
新調理システム推進協会 事務局長  
(ニチワ電機 専務取締役) 西 耕平



【10月24日(木) 13:00～14:00】

第一人者が語るドローンのこれまでの活用事例と今後の更なる広がり。  
「ドローンによる“空の産業革命”」  
レイブプロジェクト 代表/ドローンパイロット 請川 博一

◆北海道アグリ・フードプロジェクト ―Pre Event 10.22―

日時：2019 年 10 月 22 日（火・祝日）10:00～16:00

場所：アクセスサッポロ 特設会場

内容：一般参加者を対象に、親子で学ぶ食育や農育、職業体験、  
災害対策意識の醸成などの企画をご用意。

来場対象：小学生（体験企画）、高校・大学生（コンテスト）、ほか一般参加者

公式サイト：<http://www.jma.or.jp/hafp/outline/preevent.html>



◆開催概要

<http://www.jma.or.jp/hafp/>

<http://www.jma.or.jp/hafp/tourismhotel/>

展示会名：「北海道アグリ・フードプロジェクト イベント&カンファレンス 2019」

「観光・ホテル・外食産業展 HOKKAIDO 2019」

開催期間：2019 年 10 月 23 日（水）～24 日（木）9:30～16:00

会場：アクセスサッポロ（札幌市白石区流通センター4-3-55）

主催：一般社団法人日本能率協会

企画主体：北海道アグリ・フードプロジェクト実行委員会

（JA グループ北海道、北海道大学、北海道商工会議所連合会 ほか）

出展規模：139 社/201 ブース（2 展合計、2019 年 10 月 9 日現在）

来場対象：農業生産、流通、小売、飲食、メーカー、行政・自治体、一般 ほか

来場者数：10,000 名（2 展合計、予定）

HOKKAIDO AGRIFOOD PROJECT 2019  
北海道 イベント&カンファレンス 2019  
アグリ・フードプロジェクト

観光・ホテル・外食産業展  
—HOKKAIDO 2019—